

係名	役員並びに補助役員仕事内容
総務 (場内整理を兼ねる)	<ul style="list-style-type: none"> ・横断幕・腕章・のし袋・画板・セロテープ等の準備 ・審査員用の筆箱(鉛筆・ボールペン・鉛筆削り・消しゴム)、画板、スコア等の準備 ・審査員席・審査委員会・渉外・各種連絡指示 ・審査員席・審査員控え室への誘導 ・時々会場内を巡視し、違反行為がないかをチェック(注意、指導を行う) 補助役員は接待が兼ねる
進行	<ul style="list-style-type: none"> ・進行表に従って進行する(時間通り進むよう注意する) ・セッティング終了の確認後、放送係へアナウンスの指示 ・突発事項の際は総務に連絡、または出演者に連絡をとる
舞台	<ul style="list-style-type: none"> ・舞台転換が円滑に行われるように補助役員や出演者へ指示する ・(補助役員)舞台配置図を団体受付へ受け取りに行く ・本番前に指揮者に配置図の変更等を確認する ・椅子や譜面台の過不足調整や、打楽器の配置確認を行う ・(役員)ピアノの準備(会場スタッフと協力して)や特殊楽器の搬出入を行う ・打楽器のスムーズな搬出入をサポートする ・打楽器などの移動には十分気を遣うこと
放送	<ul style="list-style-type: none"> ・アナウンス原稿・開閉会式原稿に従ってアナウンスをする 原稿は第1事業部で準備 ・必要に応じて場内への案内、注意の放送を入れる ・筆記用具、メモを準備しておくこと
計時 (場内整理を兼ねる)	<ul style="list-style-type: none"> ・指揮者の1曲目の振り下ろしから最後の止めまでを計時する ・同時に3人で行う ・演奏者の人数を数え、プログラムに記載されている人数と同じかを確認する ・時々会場内を巡視し、違反行為がないかをチェック(注意、指導を行う) 状況に応じて、総務へ連絡を取ること
受付	<ul style="list-style-type: none"> ・当日券、プログラム(300円)の販売 ・入場券のもぎり(入場者数確認のためもぎった部分を回収すること) 入場者は招待券・入場券・教職員入場券・外出証・指揮者証を持参した人と役員・補助役員・報道関係者のみ 教職員入場券は回収し、再入場できないことを伝える ・一時外出の際に外出証を配布、回収する 外出証はチケットの半券を提示してもらってから渡す 教職員入場券での入場者には外出証を渡さない ・電話係を置き、雨天時はビニール袋を用意し入場者に傘を入れさせる ・金銭の受け渡しミスがないよう十分注意する
団体受付	<ul style="list-style-type: none"> ・舞台配置図を受け取り、舞台補助役員へ渡す ・出演団体にプログラムを渡す(登録者数+指揮者の分のみ) ・進行時間帯・チューニング室・本部・舞台への道順等を教える 総務より会場図を受け取っておく ・公会堂は、打楽器のチューニングや移動を注意して見ておく 出演団体の責任者に進行時間帯等を確認し、本部での納金を指示する
チューニング	<ul style="list-style-type: none"> ・交代時間を伝え、次の団体との素早い入れ替えを促す(時間厳守をお願いする) チューニング28分(小学校は20分)・入れ替え2分 ・冷房装置に勝手にさわらせない
場内整理	<ul style="list-style-type: none"> ・会場内で出入りのチェックが必要な場所では外出証の受け渡しを行う 外出証はチケットの半券を提示してもらってから渡す ・客席に飲食物や撮影・録音機材を持ち込まないように注意する ・ドアの内側に立ち、舞台交替の時にドアを開け、客を入れる後部での立ち見がないようにする ・時々館内を巡視して飲食等は所定の場所でさせる(全館禁煙) ・行事終了後は客席のゴミを拾い、所定のところへ持って行く
接待 (総務を兼ねる)	<ul style="list-style-type: none"> ・審査員用の食事・おしぼり・お茶・飲物などを用意する ・本部の来客・補助役員にも気を配ること ・総務から依頼された仕事にも対応をする
会計	<ul style="list-style-type: none"> ・登録料・チケット代・ピアノ使用料の精算・領収発行、収支・決算報告まで ・必ず本部に2名以上常駐のこと
楽器搬出入	<ul style="list-style-type: none"> ・打楽器の搬出入をスムーズに行う
救護	<ul style="list-style-type: none"> ・急病人の看護
合計人数	
誘導 (アルカスのみ)	<ul style="list-style-type: none"> ・団体受付からチューニング室、演奏終了後の舞台上手から写真撮影までの誘導 管楽器のみを対象